

# 平成 29 年度 学校教育目標等

教育局	宗谷	学校	北海道枝幸高等学校	課程	全日制課程
-----	----	----	-----------	----	-------

## 学校教育目標

「よく生きること」を実践的に探究する力を養う。

- 1 広く学び、深く考え、自ら行動する人を育てる。
- 2 自他の人格を尊重し、心豊かな人を育てる。
- 3 前を向き、挑戦し、よりよい社会を創る人を育てる。

### 1 重点目標

- (1) 自分で考え、主体的に行動し、経験を生かす力を養う。
- (2) 学ぶ意欲を持ち、自ら学びの質を高めていく力を養う。
- (3) 自己を鍛え、たくましく生きる力を養う。
- (4) 互いの違いを認め、思いやりを持ち、ともに成長する力を養う。
- (5) 地域を愛し、日本と世界の文化や歴史を深く学び、社会の平和と発展に貢献する力を養う。

### 2 経営方針

- (1) 地域の期待に応え、生徒の潜在能力を引き出し、進路実現を果たす学校を創る。
- (2) 生徒一人一人を大切にし、生徒の自己肯定感を高め、共感的態度を育む学校を創る。
- (3) 教職員が高め合い、協働して課題解決に取り組む学校を創る。

### 3 教育課程編成の方針

- (1) 学習意欲を高め、主体的に学ぶ態度を養い、一人一人の進路希望を実現する教育課程を編成する。
- (2) 生徒の実態を適切に分析し、目標達成のための評価の観点を明確にし、確実に改善する教育課程を編成する。
- (3) 社会人・職業人として必要な資質能力を踏まえ、知徳体のバランスがとれた教育課程を編成する。

### 4 指導上の重点事項

学習指導	(1) 学力や学習状況を適切に把握し、基礎・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。 (2) 「わかる・できる」喜びがあり、興味関心を喚起する授業を実践する。 (3) 主体的・対話的で深い学びのある授業により、能動的な学習者を育成する。 (4) 生徒が「見通し」と「振り返り」により、自ら学習を進める指導を行う。 (5) 言語活動を重視し、表現力やコミュニケーション能力を高める指導を行う。
生徒指導	(1) 基本的生活習慣や身だしなみに係る指導を徹底し、規範意識や自己管理能力を育成する。 (2) 生徒会活動や部活動、ボランティア活動を活性化し、自主自律・文武両道・自他敬愛の精神を養う。 (3) 異なる価値観を認め合う態度を育成し、人権意識を高め、いじめのない生活を送らせる。 (4) 情報化社会に対応できる情報モラルやマナー、リテラシーの向上を図る。
進路指導	(1) 分掌・学年・教科間の連携を強化し、計画的かつ系統的、組織的な進路指導を行う。 (2) 生徒一人一人の状況や進路情報を的確に把握及び共有し、進路面談等きめ細かな支援を行う。 (3) 必要な情報を生徒や保護者に提供し、生涯にわたり自己のキャリアをプランニングできる力を育成する。
健康・安全指導	(1) 施設設備の安全管理を徹底し、教育活動全般における危機管理体制を確立する。 (2) 生徒の心身の自己管理能力の向上のため、啓蒙活動や個に応じた指導に努める。 (3) カウンセリングやコーチングの方法を取り入れ、丁寧かつきめ細かな教育相談を推進する。

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番縦型とする。